



あなたは「急な仕事で保育所の迎えの時間に間に合わない!」「上の子の参観日に下の子を連れていくのは大変」「毎日子育てに追われて、ちょっとだけ一人の時間をつくりたい」と思うことはありませんか?

「近くに親戚や親しい友だちがいたら頼めるのに・・・」「ほんのちょっと子供を見てくれる人がいてくれたら・・・」と悩んだことはありませんか?

子育てに待ったはありませんが、一時的に育児ができなくなることは、誰にでも起こり得ることで、いま、新たな支え合いが必要になっています。

その一つに「ファミリー・サポート・システム＝子育てサポートシステム」があります。

町では、このシステムの来春実施に向けた準備を進めています。

子育てを会員同士が支え合う

ファミリーサポートシステム

ファミリーサポートシステムってどんなこと?

このシステムは、育児の手助けをしたい人(協力会員)と、育児のお手伝いをして欲しい人(利用会員)が会員となって、お互いに子育てを助け合う制度です。ファミリーサポートセンターが、組織の中心になって運営します。

かつてご近所づきあいなどで日常的に行われていた子供の預けあい、新しい形でサポートする活動と言ってもよいでしょう。安心して子育てができる環境づくりを地域の人同士で進めていきます。

当別町ではどうなっているの?

このシステムの実施には、人口5万人規模以上の市が適当であると言われていました。しかし、町の行財政システム再構築プランの中で、「子育てサポートシステムの構築」は重点施策になっており、当別町子育て行動計画の町民意向調査でも、子育て支援策としての「子育てサポートシステム」が熱望されていました。

また、NPO法人 当別町青少年活動センター「ゆうゆう24」が行う子育て支援事業の中では、このシステムと同様のサービスを提供しています。

町では「ゆうゆう24」と共に当別町ファミリーサポートシステムの検討を重ねて、出来上がった素案を基に、9月に協力会員の養成講座を開催、10月～11月にシステムの試行を実施しました。

いつから始動するの?

試行に参加した会員相互の声から、システム実施に当たって、協力会員、利用会員、関係する団体・機関などで構成する「検討委員会」が立ち上がり、試行での実績も踏まえて素案の検討をしていくこととなりました。

今後、当別らしい「ファミリー・サポート・システム」の検討を重ね、平成18年4月1日の本格実施に向けて取り進めていきます。

助かりました！ 《利用会員 佐々木仁美さん》

ファミリーサポートシステムが出来て、良かったと思います。支援センターで事前に預かってもらえる方と打ち合わせもできるので、安心できます。

今回子供を預かってもらって、有意義に時間を使うことができました。最近人見知りするので心配でしたがそれほどでもなかったようです。

制度を利用する上で、用事があるときばかりでなく、母親が子供と離れて自分の時間を過ごし、リフレッシュできることも大切なことだと思います。新たな気持ちで子供と向き合えると思います。これからも、上手に制度を利用していこうと思います。

佐々木さん

自分に出来ることを！《協力会員 澤邊富枝さん》

自分の子供が小さいとき、ご近所の人に面倒を見てもらえてとても助かりました。今度は自分が空いた時間を使って、困っているお母さんの役に立ちたいと思っていたので、ファミリーサポートに登録しました。

今の時代、ご近所でもお子さんを預けたりすることは遠慮もあり難しいですね。

今回、佐々木さんの赤ちゃんを3時間預かりました。お母さんが迎えに来たとき、とてもうれしい笑顔でお母さんを見つめていたのが印象的でした。お母さんも新たな気持ちでまた子育てを頑張ろう思うのではないのでしょうか。出来る限りそんなお母さんの応援をしていきたいと思っています。

澤邊さん



ファミリーサポートシステムのイメージ図



明日、残業なので誰か子供を保育所に迎えに行ってほしいのですが。

はい、わかりました。どなたか連絡をとりましょう。

明日の夕方、さんのお子さんを保育所に迎えに行ってくださいませんか？

はい、いいですよ。

❖子育てママのこんな時❖

- 休日出勤、どこかで預かってもらえないかな
- 家族が急に病気、子供の世話はどうしよう
- 結婚式に招待された。でも赤ちゃんが・・・
- 自分の時間を楽しんでリフレッシュしたい

❖登録条件❖

- 0～6歳までのお子さんのいる家庭
- 当別町内に居住または在勤の方
- センターの説明会に参加された方
- 登録していれば突発的な場合も利用可能

❖子育てサポーターのこんな思い❖

- 子供が好き
- 子育ての経験を生かしたい
- 若いお母さんの役に立ちたい
- 只今子育て中、一緒に遊ばせたい

❖登録条件❖

- 子育てに関心があり子育てを家庭を支援したいと希望する20歳以上の方（保育資格等は問わず）
- 当別町内に居住または在住の方
- 当センターの研修を受講された方

- ◆ 入会の会費はいりませんが、利用時に30分ごとに料金（300円）がかかります。
- ◆ 援助は、原則として協力会員の自宅で行います。

- ◆ 協力会員・利用会員の登録募集中。
- ◆ 両方に登録することができます。
- ◆ 子育て支援の輪を広げませんか？

幼保一元化検討協議会の委員を募集

町では、総合的に子育てを支援する「総合施設（幼保一元化）」を検討していくため「幼保一元化検討協議会」の委員2名を公募しています。12月15日（木）までに、履歴書を添えて応募してください。

「ファミリーサポートシステム」「幼保一元化検討協議会」の問合せは、子育て推進課（「ゆとろ」内・☎23-3024）へ。